ペット・アニマルコースのシラバス

1　教育目標

（1）馬・犬・ネコなどの各動物について名称や特徴を知り、基礎的な行動管理方法や学習理論を通して、動物の心理はどのようになっているか、身近な存在でありながら知らなかった生態について学習する。

（2）動物を飼育する上で必要なコミュニケーションや飼育の環境や、体系的・系統的に理解するとともに、飼育をするために必要な技術を身につけることを目標とする。

（3）動物を飼育するために必要な知識や現代の社会における課題を学習し、動物愛護について倫理観を養う。

（4）動物取扱業についての理解を深めるなど、将来、職業として動物と関り仕事をしていくための基盤作りを行う。

（5）多様化する動物業界を知り、自分の適性にあった職業選択をするために必要な知識や技術を習得する機会を設け、職業として動物と関わることについて主体的に考え、行動する力を身につける。

（6）愛玩動物飼養管理士の資格取得を目指す。

（7）専門学校・短期大学・大学や就職などの進路の自己実現を目指す。

2　教育課程

（1）教育内容

	講　　座	実　　習
1年次	・馬／ネコ／イヌの生態 ・動物行動学 ・年齢に応じた健康管理やトレーニング ・水族館・動物園の役割	・ペットと触れ合い実習 ・代々木公園ドッグラン実習 ・横浜ズーラシア動物園実習

	講　　座	実　　習
2年次	・動物行動学 ・動物業界について ・愛玩動物飼養管理士の理解 ・人と動物の関係学 ・アニマルセラピー	・スタディードッグスクールでの犬の幼稚園実習 ・犬の散歩実習（マナーや犬との距離感について） ・代々木公園ドッグラン実習 ・トリミング実習

	講　　座	実　　習
3年次	・動物取扱業の基礎 ・トリマー・ドックトレーナー概要 ・動物の疾病と予防 ・公衆衛生	・上野動物園実習 ・代々木公園ドッグラン実習

（2）教育課程

1年次	2年次	3年次
動物行動基礎　　4単位	動物飼養基礎　　4単位	動物取扱業とキャリア　4単位

※　学科の特色に応じ、特色ある教育課程の編成に資するよう、「学校設定教科・科目」を設ける。

（3）添削指導、面接指導、試験

○　添削指導・・・1単位に対し、2回提出（年間8回）
○　面接指導・・・1単位に対し、2回受講
○　試　　験・・・成果物及び発表により評価する。

（4）学習計画

1年次	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
	動物行動基礎　　（4単位）	8	8

2年次	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
	動物飼養基礎　　（4単位）	8	8

3年次	教科・科目	面接指導時数	添削指導（レポート提出回数）
	動物取扱業とキャリア（4単位）	8	8

（6）評価の方法

レポート・評価物により評価し、卒業に必要な単位とする。